キュリオム
Qriom

家庭用

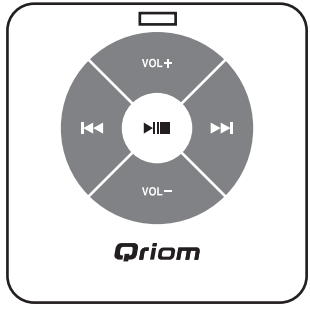
ご使用になる前に

この取扱説明書（保証書付）を最後までお読みのうえ正しくお使いください。

デジタルオーディオプレーヤー

品番：EA-S55

取扱説明書（保証書付）



商品に関するお問い合わせ

キュリオムサポートセンター

ナビダイヤル **0570-00-9106**

受付時間：
月～金 午前10時～午後5時30分
（土・日・祝祭日・年末年始を除く）
※ナビダイヤルは一部の電話では
ご利用になれない場合がございます。
メールでのお問い合わせ：

E-mail：support@qriom.com
ホームページ：http://www.qriom.com

この度はデジタルオーディオプレーヤーEA-S55をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、機能を十分にいかして正しくご愛用下さい。お読みになった後は大切に保管し、わからないことや不具合が生じたときにお役立て下さい。

目　次

安全上のご注意 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
準備 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
本体各部の名称 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
付属品 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6
ストラップの取り付け方 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6
乾電池の入れ方 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7
SDカードの入れ方／外し方 ・・・・・・・・・・・・・・・・・7
電源の入れ方、切り方 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8
オートパワーオフ機能について ・・・・・・・・・・・・・・・8
SDカードの音楽再生 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9
MP3、WMA音楽を聴く ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9
電池残量表示 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・11
音楽CDのパソコンへの取り込みとSDカードへの転送・・12
MP3/WMA音楽を取り込む ・・・・・・・・・・・・・・・・・12
パソコン内にすでにMP3/WMAファイルがある場合 ・・17
音楽ファイルの消去 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・17
本機とパソコン間のフォルダ／ファイルの移動／コピー・17
本機のパソコンからの取り外し方 ・・・・・・・・・・・・・18
SDカードのパソコンでのフォーマット方法 ・・・・・・・19
ご注意 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・21
データの取り扱いに関する注意 ・・・・・・・・・・・・・・22
著作権について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・22
トラブルシューティング ・・・・・・・・・・・・・・・・・・23
お手入れの仕方 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・24
製品仕様 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・25
アフターサービスについて ・・・・・・・・・・・・・・・・・27
個人情報保護のお取り扱いについて ・・・・・・・・・・・・27
保証書

※ご使用の前に、「安全上のご注意」と「取扱説明書」の内容をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
※ここに示した項目は、製品を安全に正しくお使い頂き、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。また、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが予想される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵の表示の例

⃠記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。

●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください)が描かれています。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

⚠警告

水ぬれ禁止

本体内部に水や異物を入れない
● 火災や感電、故障の原因になります。

禁止

自動車やオートバイの運転中は使用しない
● 運転中の機器の操作は交通事故の原因になります。

禁止

煙がでたり、異常な音や臭いがするなど、異常な状態のまま使用しない
● 火災や感電の危険があります。

禁止

落下させた機器やカバーやケースの壊れた状態で使用しない
● 火災や感電の原因になります。

浴室使用禁止

浴室、シャワー室など湿気のある場所では使用しない
● 火災や感電の原因になります。

禁止

乾電池は充電しない
● 乾電池の破裂、液もれにより、火災やけがの原因になります。

⚠警告

分解禁止

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わない

● 発火したり、異常動作してけがの原因になります。

⚠注意

禁止

湿気やほこりのある場所で使用しない

● 火災や感電、故障の原因になります。

禁止

自動車内など高温になる場所に放置しない

● 機器の変形や故障の原因になります。

禁止

大音量で長時間続けて聞きすぎない

● 聴力に悪い影響を及ぼすおそれがあります。

禁止

はじめからボリュームを上げすぎない

● 突然大きな音がでて耳を痛める原因となります

電池について安全上のご注意

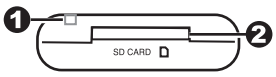
⚠危険		火の中へ入れない。ショートさせたり、分解、加熱しない。コインやヘアピンなどの金属類と一緒に携帯、保管するとショートすることがあります。
⚠警告		指定以外の電池は使用しない。また、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない。
		長時間使用しないときは、電池を取り出しておく。
		液もれが発生した場合は、電池ケースについた液をよく拭き取り、新しい電池を入れてください。万一、洩れた液が体に付着した場合は、水でよく洗い流してください。電池は誤った使い方をすると、感電、破裂、発火の危険があります。 また、乾電池は液もれにより機器を侵食させたり、手や衣類を汚す原因にもなります。
⚠注意		電池の極性表示（⊕プラスと⊖マイナス）に注意し、表示通りに入れる。

本機使用上のご注意

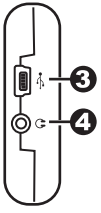
- 万一、本機内に異物が入ったときは電源を切り、キュリオムサポートセンター（TEL：0570-00-9106）にご相談ください。
- 本機を使用しないときは、すべての電源をはずして保管してください。

本体各部の名称

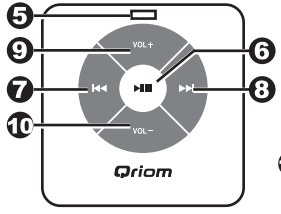
上　面



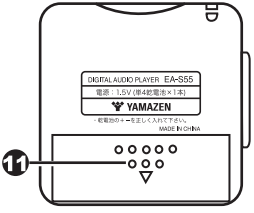
左側面



正　面

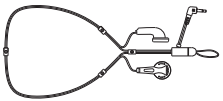


背　面



1. ストラップ取付穴
2. SDカード挿入口
3. USB端子挿入口
4. ステレオイヤホンジャック
5. インジケーター
6. 電源入／切、再生／一時停止ボタン
7. 早戻し／スキップーボタン
8. 早送り／スキップ＋ボタン
9. 音量＋ボタン
10. 音量ーボタン
11. 電池カバー

付　属　品



ネックストラップイヤホン

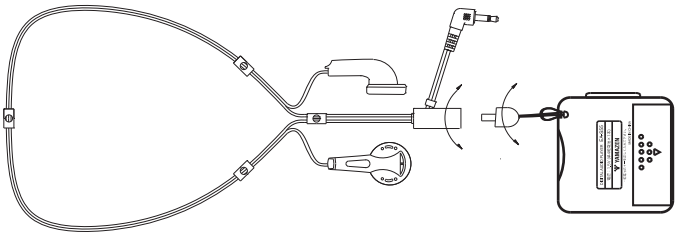
取扱説明書/保証書

USBケーブル

ストラップの取り付け方

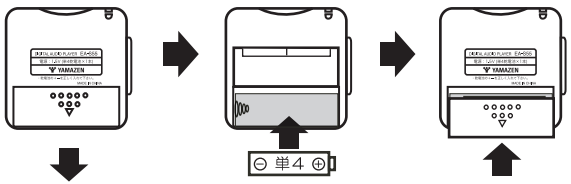
■ストラップは、イヤホンとの接続部分の左右を両手で持ってひねることにより、イヤホンから取り外しが出来ます。

■取り外したストラップを、本体のストラップ用穴に通して取り付けた後、イヤホンとの接続部分に差込み、先ほどと逆にひねることでイヤホンに取り付けます。



乾電池の入れ方

電池カバーを開け、単４形アルカリ乾電池１本(別売)を入れます。乾電池挿入部に表示された極性(＋およびー)にあわせて正しく挿入し、電池カバーを閉めます。

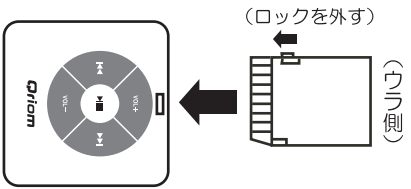


電池カバーを外す　電池を入れる　電池カバーを閉める

※ご使用上の注意

●長時間使用しないときは本体から乾電池を取り出してください。

SDカードの入れ方／外し方

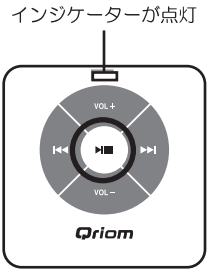


SDカードのラベル面を後ろ側にして、上部のSDカードスロットに入れます。中で固定されるまで押し付けます。外し方は、SDカードを押し付けてラッチを外して引き出します。

電源の入れ方、切り方

■入れ方

電池とSDカードが入っている状態で電源ボタンを約５秒間以上長押しすると、インジケーターが点灯し、電源が入ります。



■切り方

電源が入っている状態で、電源ボタンを約５秒間以上長押しすると、インジケーターが消灯し、電源が切れます。

※電池が消耗している場合、SDカードが入っていない場合は、電源を入れても、すぐに自動的に切れます。

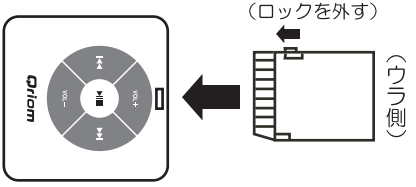
オートパワーオフ機能について

電池の消耗をできるだけ少なくする機能です。「一時停止（インジケーター点滅）」状態で約３分、何もキーを押さないと自動的に電源が切れます。

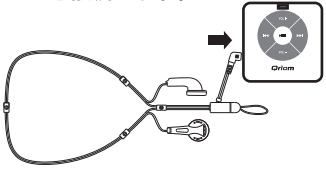
MP3、WMA音楽を聴く

再生方法

①本機に、再生可能なMP3、WMA音楽ファイルが入っているSDカードを、ロックを外した状態で、中に固定されるまで押し付けます。



②本機にイヤホンを接続します。



③本機の中央の〝電源入／切、再生／一時停止〟ボタンを約5秒間以上長く押して電源を入れます。

④インジケーターが点灯し、再生がスタートします。

停止方法

①「一時停止」は中央のボタンを短く押します。再度短く押すと「再生」を再開します。

音量調節

①″VOL＋″ボタンを短く押すと音量が1段階づつ上がります。押し続けると連続的に上がります。デジタルボリュームのため段階的に変化します。

②″VOL−″ボタンを短く押すと音量が1段階づつ下がります。押し続けると連続的に下がります。デジタルボリュームのため段階的に変化します。

レジューム機能

本機は、レジューム機能により、電源を切り、再度入れた時は、電源を切った時点で再生していた曲から再生します。

選曲方法

①音楽の再生中〞早送り／スキップ＋〞ボタンを短く1回押すと次の曲の初めに移り演奏が始まります。複数回短く押すと、回数分の曲数を移動します。長押しすると演奏中の曲を早送りする事が出来ます。早送り時は無音です。

②音楽の再生中〞早戻し／スキップー〞ボタンを短く1回押すと前の曲の初めに移り演奏が始まります。複数回短く押すと、回数分の曲数を移動します。長押しすると演奏中の曲を早戻しする事が出来ます。早戻し時は無音です。

電源の切り方

①電源を切るには、中央の〞電源入／切、再生／一時停止〞ボタンを5秒間以上長押しします。

電池残量表示

電池残量が少なくなると、インジケーターが短く点滅します。
電池残量が少なくなると、電源が自動的に切れたり、動作が不安定になったり、ボタンの操作が正常にできなくなったりしますので、なるべく早く新しい電池と交換してください。

パソコンで音楽CDをMP3/WMAファイルに変換して、パソコンのハードディスクに取り込み、そのファイルを本機に挿入したSDカードに転送する方法を説明します。

MP3/WMA音楽を取り込む

Windows Media Playerによる音楽CDのパソコンへの録音と本機（SDカード）への転送方法

Windows®Media PlayerのMP3への対応はバージョン10からです。お持ちのパソコンのWindows®Media Playerが9より前のバージョンの場合は、マイクロソフトのサイトでアップデート（無料）します。バージョン情報は「ヘルプ」で確認できます。9より前のバージョンのままでも、WMAによる録音は出来ます。

⚠本例はOSがWindows XPの場合の参考です。詳しい方法はご使用されているパソコンの取扱説明書に従って下さい。

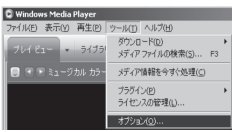
①パソコン等により、フォーマットを完了したSDカードを本機にセットします。（P19 参照）

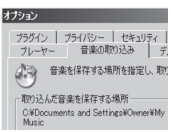
②付属のUSBケーブルを使って本機をパソコンに接続します。″リムーバブルディスク″のウィンドウが表示されますが、″キャンセル″を左クリックします。また関連付けされたアプリケーションソフトが開くことがありますが、″キャンセル″を左クリックします。″マイコンピュータ″を開いて本機をあらわす″リムーバブルディスク″が作られていることを確認してから、画面右上の″×″をクリックしウィンドウを閉じます。

③パソコンを〝スタート〟→〝すべてのプログラム〟→〝アクセサリ〟→〝エンターテイメント〟→〝Windows Media Player〟により、Windows Media Player（以下、メディアプレーヤー）を立ち上げると、前ページ下の画面が表示されます。画面右上の〝□〟を左クリックし最大表示にします。（バージョン10の場合）

⚠お客様のパソコンによってはメディアプレーヤーを立ち上げたときの画面が本説明と異なる場合があります。

④メディアプレーヤーの〝ツール〟→〝オプション〟→〝音楽の取り込み〟を選択します。この〝音楽の取り込み〟とはCDの曲をパソコンのハードディスクに録音することをあらわします。

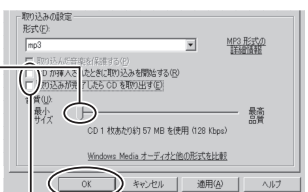




⑤形式の項目で〝mp3〟を選択します。（ここで「Windows Mediaオーディオ」を選択するとWMAによる取り込みになります。）

⑥チェックボックスのチェックを２つとも外し、〝OK〟をクリックします。WMAでの取り込みを選択した場合は、〝取り込んだ音楽を保護する〟のチェックも外します。

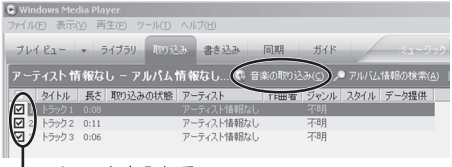
バーを一番左に設定するとたくさんの曲数が入りますが、音質が悪くなります。一番右に設定すると音質がよくなりますが、ファイル容量が大きくなり、同じハードディスク容量の場合、転送できる曲数が少なくなります。右の画面は128Kbpsに設定されています。



チェックを外す

⑦メディアプレーヤーの〝取り込み〟を選択します。

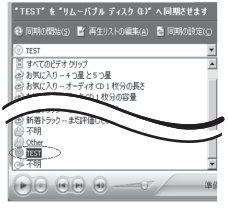
⑧音楽CDをパソコンのCD-ROMドライブへ挿入するとタイトルが画面に表示され、音楽が自動的に再生されます。録音したいタイトルにチェックを入れたら、〝音楽の取り込み〟ボタンを押します。この時、インターネットに接続されていると、音楽CDの情報が自動で取り込まれて表示されます。



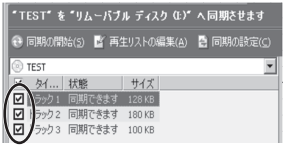
⑨全ての取り込みが完了すると、下記の画面が表示されます。

⑩メディアプレーヤーの〝同期〟をクリックします。〝同期〟とは、パソコンのハードディスクから本機に、MP3/WMAの音楽ファイルを転送することをいいます。

⑪同期をするアルバム〝（例）TEST（アルバム名）〟をクリックして選択します。

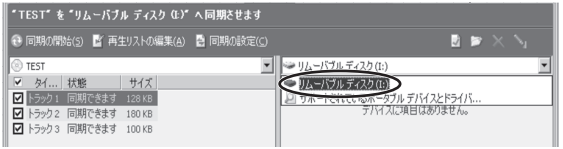


⑫アルバムが開き、音楽タイトルが表示されます。本機へ転送したい音楽タイトルをチェックします。



⑬転送先のデバイスに、本機をあらわす〝リムーバブルディスク（■：）〟を選択します。

⚠（■はお客様のパソコンの環境によってアルファベットの文字が異なります）



⑭〝同期の開始〟ボタンを押すと転送が開始されます。

⑮下図のような画面になれば転送は完了です。

パソコンから本機を取り外します。（P18「本機のパソコンからの取り外し方」を参照）これで音楽を聴く準備が整いました。
P９「SDカードの音楽再生」に続きます。

パソコン内にすでにMP3/WMAファイルがある場合

●すでにパソコンのハードディスク内にMP3/WMAの音楽ファイルが作成されている場合(通常は「マイドキュメント」内の「マイミュージック」フォルダ内に作成されています)は、「マイコンピュータ」または「エクスプローラー」により、そのフォルダ/ファイルを、本機をあらわす「リムーバブルディスク」に右クリックで「コピー/貼り付け」することで転送できます。

音楽ファイルの消去

●パソコンにUSB接続し、「マイコンピュータ」または「エクスプローラー」により、「リムーバブルディスク」を開き、消去したい音楽ファイルを右クリックし、メニューの中で「削除」を左クリックするとファイルを消去します。一度に全部のデータを消去する場合は、P17の「フォーマット」を行います。

本機とパソコン間のフォルダ/ファイルの移動/コピー

●本機は、パソコンとUSB接続したとき、マスストレージとして動作します。そのため本機とパソコン相互間で音楽ファイルに限らず「エクスプローラー」や「マイコンピュータ」により、フォルダ/ファイルの移動/コピーが出来ますので携帯メモリーとしてもお使いいただけます。

　但し、本機で音楽再生される場合は、MP3/WMA以外のファイルは削除して下さい。他のファイルの影響で本機が正常に動作しない場合があります。

本機のパソコンからの取り外し方

ご使用上の注意

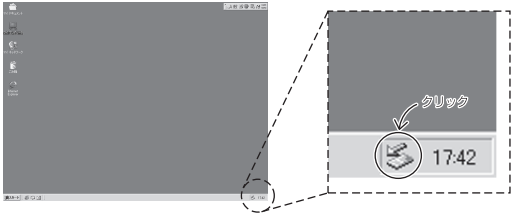
●安全にプレーヤーの取り外しを行うために、以下の手順を守ってください。
間違った手順で取り外しを行った場合、データ損失や機器損傷の原因になることもあります。

●本製品をを間違った手順で取り外したことによるパソコン本体などに関する機器のトラブル及びデータの損失につきましては、一切補償いたしませんのでご了承ください。

●本機とパソコンの通信中の際は本機をパソコンから絶対に取り外さないで下さい。

●お客様のパソコンの環境によっては下記①の表示がない場合があります。その場合には、パソコンのハードディスクインジケーターが点灯していないことを確認して、パソコンから本機を取り外してください。

①下記の画面の右下タスクバーの通知領域)の〝ハードウェアの安全な取り外し〟アイコンをクリックします。



②下図のように表示されますので表示部分をクリックします。
表示部分はパソコンの環境によって変わります。

③下記の画面が表示されたらOKをクリックします。

④パソコンから本機を取り外します。

SDカードのパソコンでのフォーマット方法

SDカードは、音楽データ（MP3/WMA）を録音／コピーする前に必ず録音機器やパソコンでフォーマットしてください。
以下、パソコンでのフォーマット方法を説明します。

①パソコンのUSB端子に、カードリーダーまたは本機をUSBケーブルで接続します。
②パソコンの〝マイ コンピュータ〟を開くと、カードリーダー/本機に該当する〝リムーバブル ディスク〟が出来ています。
③カードリーダー/本機にフォーマットしたいSDカードを挿入します。
④しばらくすると〝■：リムーバブルディスク（■内はドライブを表すアルファベットで、パソコンにより文字は変わります。）〟の小さいウィンドウ画面が出ます。「キャンセル」を押してその画面を消します。またカード内にあるファイルによっては、対応するアプリケーションソフトが起動することがありますが、その場合はそれを閉じます。
⑤先ほどの〝マイコンピュータ〟内の〝リムーバブル ディスク〟のアイコン上で右クリックすると、メニュー画面が現れるので、その中の〝フォーマット〟をクリックします。
⑥〝フォーマット-リムーバブルディスク〟という小さいウィンドウが現れます。
⑦そのウィンドウ内の〝ファイル システム〟の右側下向き矢印で〝FAT〟（SDHCは"FAT32"）を選択し、〝開始〟をクリックします。
⑧〝警告：フォーマットするとこのディスクのすべてのデータが消去されます〟という小さいウィンドウが出るので〝OK〟をクリックします。すると先ほどのウィンドウ内の下にあるバーが左から右に動き、〝フォーマットが完了しました〟という小さいウィンドウが現れるので、〝OK〟を押します。この時バーがフリーズしてしまった場合はSDカードの不具合の可能性があります。
⑨〝フォーマット-リムーバブルディスク〟という小さいウィンドウの〝閉じる〟をクリックします。
⑩これでSDカードのフォーマットは完了です。SDカードを取り外します。

＜ご使用上の注意＞

●本機はDRM（ダウンロードライセンス付）ファイル等には対応しておりませんのでインターネット上の有料音楽配信サイト等からデータを取り込むことはできません。お手持ちの音楽CDやDRM無しの音楽データを本機に取り込んで再生してください。

●楽曲等の本機へのダウンロードはお客様個人で楽しむ以外著作権法上、権利者の許諾なく使用することは禁じられています。

●本機を使用中、万一何らかの不具合によって録音されなかった場合の内容の補償および付随的な損害に対して、当社は一切の責任を負いません。

●本機を運用した結果のいかなる影響についても、弊社は一切の責任を負いかねます。
●本取扱説明書は株式会社山善が著作権を保有します。
●株式会社山善の著作物の一部または全部を無断で複製、転写、転載、改変することを禁止します。
●一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。
●本機および本取扱説明書などは、改良のため予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
●本機は日本国内でのみ使用されることを前提として開発・製造されています。
●本機を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
●また、弊社は本機に関して日本国外での技術サポート、アフターサービスなどを行なっておりませんので、あらかじめご了承ください。

本書の内容につきましては、万全を期しましたが、ご不明な点や誤りなどございましたら、販売店もしくは弊社にご連絡ください。
また、上記に関わらず、以下の事項につきましては弊社は一切の責任を負いかねます。

①弊社の責任によらない製品の損傷、破損、または改造による故障や不具合
②本機をお使いになって生じたデータの消失または破損
③本機のために費やした時間、経費
④本機に附随する、または運用の結果もたらされた損害
⑤本機によりもたらされるべき、直接的、間接的な効果および利益の損失
⑥本機をご使用になって生じたいかなる結果および、直接的、間接的なシステム、機器およびその他の異常

また、本書に乱丁、落丁があった場合はお取り替えいたしますので、弊社までご連絡ください。

データの取り扱いに関する注意

- SDカードやパソコンにデータを記録する場合は、著作権法に違反しないよう十分注意してください。当社、および本製品の製造元・流通元・販売元は、本製品が上記のような違反行為に使用された場合、いっさいの責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- 本製品の使用に伴い、SDカードやUSB接続によりパソコンに書き込んだデータの消失、毀損等によりお客様に生じた逸失利益、特別な事情から生じた損害（損害発生につき、弊社が予見、または、予見し得なかった場合を含みます。）および第三者からお客様に対してなされた損害賠償請求に基づく損害については、一切責任を負いかねますのでご了承ください。

著作権について

- 市販の音楽CDなどを権利者の承諾なしに複製することは、個人で楽しむ以外は著作権法により禁止されています。個人で楽しむ目的であっても、作成した音楽データを権利者の承諾なしに第三者に配布することはできません。個人で楽しむ目的で録音した音楽データを、権利者の承諾なしに故意にインターネット上で配布することは、著作権の「公衆送信権」「送信可能化権」に抵触し、行った場合は法律による処罰の対象になります。

Q1. 電源スイッチを入れてもすぐに切れてしまう。

A1. 電池が消耗していたり、SDカードが入っていなかったり、SDカードをフォーマットせずに使ったり、本機で再生可能なMP3、WMAファイル以外のファイルが入っていると電源はすぐに切れることがあります。

Q2. パソコンから本体へ転送方法がわかりません。

A2. 取扱説明書の12ページから16ページをご参照ください。

Q3. メディアプレーヤーの使い方がわかりません。

A3. 取扱説明書の12ページから16ページやメディアプレーヤーの「ヘルプ」やマイクロソフトのサイトをご参照ください。

Q4. 音楽が再生されません。

A4. SDカードにMP3/WMAファイルを録音/コピーする前に、SDカードは必ず録音機器やパソコン等でフォーマットして下さい。またSDカード内に、録音再生したいMP3/WMAファイルと共に、MP3/WMA以外のファイルが入っている場合は、フリーズ等、正常に動作しない場合があります。MP3/WMA以外のファイルは、全てパソコンで削除して下さい。

Q5. WMAが転送できない。

A5. 音楽CDから取り込む時に、〝取り込んだ音楽を保護する〟のチェックを外します。（詳細は取扱説明書の13ページ⑥を参照してください。

Q6. レンタルCDが取り込めない。

A6. コピーコントロールCDの可能性がありますので確認してください。

■プラグの清掃

イヤホンプラグは柔らかい布などでからぶきしてください。汚れていると、雑音や誤作動の原因になります。

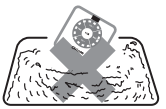
■本体の清掃

汚れは、ぬるま湯か台所用中性洗剤に浸した柔らかい布をかたくしぼって拭き、さらに乾いた布で洗剤が残らないようにお手入れをしてください。

お　願　い

- お手入れにはシンナー・ベンジン・みがき粉・化学ぞうきんなどは使用しないでください。破損・変質の原因となります。

- 本体のまる洗いはしないでください。故障の原因となります。



故障かな？と思ったら

次の点検を行ってください。

症　状	原　因	処　置
操作ボタンを押しても動作しない	●SDカードにMP3、WMA以外のファイルが入っている	パソコンで削除してください。
	●SDカードをフォーマットせずに使用している	録音機器やパソコンでフォーマットしてください。
	●CPUが暴走した	乾電池を一度取り外し、再度挿入する。
イヤホンから音がでない音がとぎれる	●ステレオイヤホンの接続が不安定になっている	ヘッドホン端子にプラグをしっかりと差し込んでください。
	●音量が下がっている	音量をお好みの大きさにしてください。
雑音が入る	●ステレオイヤホンの接続が不安定になっている	ヘッドホン端子にプラグをしっかりと差し込んでください。
	●乾電池が消耗している	新しい乾電池と交換してください。
	●イヤホンプラグが汚れている	イヤホンプラグを清掃してください。

点検のお願い

安全に長くご愛用いただくために、日頃から点検をおこなってください。

- 使用中に本体が異常に熱くなる。
- 使用中に異常な音や振動がする。
- その他の異常がある。

★異常があれば

故障や事故防止のため、本体から乾電池を抜いてキュリオムサポートセンター（TEL：0570-00-9106）に点検・修理をご相談ください。

EA-S55 製品仕様

対応メディア	SDカード
	SDHCカード
対応フォーマット	MP3、WMA
対応ビットレート	MP3：8～320Kbps
	WMA：8～192Kbps
イヤホン出力端子	φ3.5mmステレオミニジャック
接続インターフェース	USB2.0/USB1.1
電　　源	単４形アルカリ乾電池１本（別売）
対応OS	Windows Me/2000/XP/Vista
電池動作時間（目安）	約８時間（アルカリ乾電池）
外形寸法	(L)56.5×(W)56.5×(H)14.5mm
重　　量	約28g（本体のみ）
付属品	ステレオイヤホン：１ USBケーブル：１ 取扱説明書／保証書（本書）：１

※ 本機には録音用内蔵メモリーはありませんので、必ずSDカード（又はSDHCカード、以下同様）が必要です。

※ 電池が消耗した場合、事前にフォーマットしていないSDカードを装着した場合、再生可能なMP3、WMA以外のファイルが入っているSDカードを装着した場合、SDカードを装着しない場合、電源スイッチを入れても、自動的に電源はすぐに切れることがあります。必ず消耗していない電池、本機で再生できるMP3、WMAファイルのみを入れたSDカード（事前にフォーマット済）を挿入してください。

※ 全てのSDカードの動作を保証するものではありません。SDカードによっては音飛び、フリーズ等、正常に動作しない場合があります。

※ SDカードは、ご使用前に必ずフォーマットをして下さい。特にデジタルカメラや携帯電話等、他の機器で使用されたSDカードは、本機でご使用前に必ずパソコン等でフォーマット(SDカード：FATにて、SDHCカード：FAT32にて)し、その後でMP3/WMAファイルを録音/コピーして下さい。フォーマットをしないとフリーズ等、正常に動作しない場合があります。なおフォーマットをするとデータは全て削除されます。

（次ページに続く）

※ MP3/WMAファイルであっても、パソコンから転送する時に専用ソフトにより独自の暗号化を行っている製品で使用される著作権保護されたファイルを入れたSDカードは、本機では再生出来ません。（例）アップル製iPodシリーズ、ソニー製ウォークマンシリーズ、東芝製gigabeatシリーズ、松下電器製D-dock/D-snapシリーズ、各社携帯電話、等。
※ MP3/WMAファイルであっても、それを作成したエンコーダーソフトについて、全てを保証するものではありません。エンコーダーソフトによっては、曲の前後や曲にノイズが入ったり、音飛びやフリーズ等、正常に動作しない場合があります。
※ 音楽配信サイトから入手した音楽ファイル等、著作権保護（DRM）されたファイルは、本機では再生出来ません。
※ 本機付属USBケーブル以外の延長ケーブル、USBハブによるパソコンとの接続は、保証対象外です。
※ ＳＤカードへの音楽ファイルの取り込み/再生時間は、ビットレート128kbps/サンプリング周波数44.1kHzの場合、ＳＤカード容量1GB(1024MB)の場合、約1000分の音楽ファイルを取り込めます。1曲約4分とすると約250曲程度の取り込み/再生が出来ます。ビットレートを64kbpsにすると2倍の約500曲程度の取り込み/再生が出来ます。但し音質は低下します。
※ 「製品仕様」に記載の電池動作時間は目安です。SDカードにより、最低動作電圧や消費電流が異なることから大幅に短縮される場合があります。また電池によっても変わります。
※ ニッカド電池やニッケル水素電池などの充電池は電圧が低いため、使用しないでください。また、マンガン乾電池は電流容量が小さいため、動作時間が大幅に短くなりますので使用しないでください。必ずアルカリ乾電池を使用してください。
※ この取扱説明書に記載の各社製品名は、各社の商標です。
※ 本機の設計、仕様、本取扱説明書の内容は、予告なしに変更する場合があります。

アフターサービスについて

- この製品は保証書がついております。お買い上げの際に、販売店より必ず保証欄の「お買い上げ年月日」と「販売店印」の記入をお受けください。
- 保証期間はお買い上げ日より1年です。詳細は保証書をご覧ください。
- アフターサービスについてご不明な場合は、下記のキュリオムサポートセンターにお問い合わせください。

キュリオムサポートセンター：

ナビダイヤル **0570-00-9106**

受付時間：月～金 午前１０時～午後５時３０分
（土・日・祝祭日・年末年始を除く）
※ナビダイヤルは一部の電話ではご利用になれない場合がございます。
メールでのお問い合わせ：E-mail ： support@qriom.com
ホームページ：http://www.qriom.com

個人情報保護のお取り扱いについて

株式会社 山善及びその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

Qriom デジタルオーディオプレーヤー 保証書 持込修理

形　名	**EA-S55**	
無料修理保証期間	本　体	お買い上げ年月日　　年　　月　　日より１年間
お客様	ご芳名 ご住所	様 ☎ 〒
販売店	店　名 住　所	☎ ㊞

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束したものです。
上記「無料修理保証期間」中に故障が発生した場合は、商品と本書をご持参ご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

●所定記入欄が空欄のままですと、本書は有効とはなりません。記入のない場合は直ちにお買い上げの販売店へお申し出ください。
●本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

＜無料修理規定＞

1. 取扱説明書、本体添付ラベル等の注意書きに従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合は、無料修理いたします。なお修理に代えて、製品本体交換又は代替品交換とさせて頂く場合がありますので、ご了承下さい。メモリー等、記憶素子を搭載した製品の場合、お客様が記録されたデータは、修理又は製品本体交換によって残りませんので、あらかじめバックアップをお取り頂くようお願い致します。なお調査報告書の提出依頼等、製品の修理・交換以上の責はご容赦ください。
2. ご転居、贈答品等で修理依頼ができない場合には、キュリオムサポートセンターへご相談下さい。
［キュリオムサポートセンター：0570-00-9106　受付時間：月～金午前10時～午後5時30分（土・日・祝祭日・年末年始を除く）　※ナビダイヤルは一部の電話ではご利用になれない場合があります。］
3. 保証期間内でも、次のような場合には有料修理となります。
（イ）使用上の誤りや不当な修理、改造による故障及び損傷。
（ロ）お買上げ後の転倒、輸送、落下等による故障及び損傷。
（ハ）火災、地震、風水害、ガス害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
（ニ）一般家庭以外（業務用、車両・船舶への搭載）に使用された場合の故障及び損傷。
（ホ）本書のご提示がない場合。
（ヘ）本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in japan.

修理メモ

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買上げの販売店にお問い合わせ下さい。
※本保証書に記載された個人情報は本機の保証・サービスを目的としており、それ以外の目的で使用することはありません。

株式会社 山善 家庭機器事業部

・関 東 営 業 部：東京都台東区東上野2-1-11 サンフィールドビル5階　・大 阪 営 業 部：大阪府大阪市西区立売堀3-2-5 山善第二ビル
・名古屋営業部：愛知県名古屋市熱田区白鳥2-10-10　・九 州 営 業 部：福岡県福岡市博多区博多駅南2-9-11
・東 北 営 業 部：宮城県仙台市若林区卸町3-7-7